

2. データサイエンス・AI全学教育機構の概要

2.1. 目的

2024年10月の大学統合以前には、東京工業大学において、2019年度から大学院生を対象としたデータサイエンス・AI全学教育を国内で初めて開始し、2022年度から文部科学省「数理・データサイエンス・AI教育の全国展開の推進」事業に参加して、「数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム」における拠点校として活動してきました。

また、東京医科歯科大学においては、2020年度より「数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム」唯一の医歯学系分野における特定分野協力校(2022年度からは特定分野校)として活動してきました。

大学統合を機に、両大学のデータサイエンス・AI教育事業を統合し、拠点校と特定分野校の機能を担う全学教育組織として、東京科学大学データサイエンス・AI全学教育機構(以下、本機構)が2024年10月に設置されました。

本機構は、最先端のデータサイエンス・AI(以下、DS・AI)の知識と技術を、学生一人ひとりの専門分野を越えて領域横断的かつシステマティックに学修することで、社会的課題解決やDS・AI研究開発を強力に推進することのできるDX人材の育成を目的として、教育プログラムを実施しています。



2.2. 実施体制

本学の6学院および3卓越教育院、複合系コース等から選出された委員等から構成されるデータサイエンス・AI全学教育機構運営委員会のもと、本機構に、全学教育実施室、社会連携実施室、情報基盤・広報実施室、企画調査実施室、医療系教育開発実施室の5実施室および機構事務支援室を設置し、その相互の連携のもとで全学教育プログラム等を運営し、各分野に普遍的な問題解決能力の基礎的素養の修得をめざします。



データサイエンス・AI全学教育機構の構成